

# 平成29年度 第4回吉川区地域協議会次第

日時：平成29年5月18日（木）  
午後6時30分から  
場所：吉川コミュニティプラザ 大会議室

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
  - (1) 会長報告
  - (2) 委員報告
  - (3) 事務局報告
- 4 協議事項
  - (1) 吉川区地域活動支援事業について
- 5 総合事務所からの諸連絡について
- 6 その他
- 7 閉 会

上健第19489号  
平成29年5月18日

吉川区地域協議会  
会長 片桐 雄二 様

上越市長 村山 秀幸  
(健康福祉部 健康づくり推進課)



### 頸北斎場のあり方に関する意見書について（回答）

平成29年4月18日付けで提出のありました意見書について、下記のとおり回答します。

#### 記

頸北斎場の今後の在り方について、市は地域住民の皆さんにとって重要な施設であるとの認識から、新上越斎場建設事業と切り離して、施設の更新が必要となるまでの間は、これまでどおり適正な維持管理の下で運営していくこととし、3月1日には頸北3区の地域協議会の正・副会長へ、また、3月16日には吉川区地域協議会委員の皆様へ、この方針を説明させていただいたところであります。

なお、将来的な頸北斎場の在り方については、更新を迎える時期にあわせて、地域の皆さんの意見を踏まえ、検討していくこととしております。

平成29年度 吉川区地域活動支援事業提案事業一覧

吉川区への配分額：5,700千円

No	事業の名称	団体等の名称	補助希望額 (単位:千円)	事業内容
1	吉川タイムズ創刊5周年記念読者交流会事業	吉川タイムズ	130	地域の発展にとって、情報発信、PR活動は必須事項だが、人材、ノウハウを持たず、苦勞している現実がある。昨今、ソーシャルメディア(ブログ・フェイスブック・ツイッター)の重要性が高まっている。そこで、その果たす役割や効果を大学の専門家を招いて検証するため、読者交流会を開催する。また、吉川タイムズの設立の意味を知ってもらう。さらに、地域起こしのリーダーを招き、活動と情報発信の実際を学ぶ。これにより、吉川区の住民に、地域振興とソーシャルメディアに関心を持ってもらう。
2	梶地内雨水排水路整備事業	梶、中旭町内会	270	水田耕地整備により既存水路から除外され、集落や周辺地の道路雨水排水路となった箇所、町内会住民の手により、しゅんせつや整備をしてきたが、しゅんせつ堆積物が積み上がり、又、高齢化のため、重機によるしゅんせつと堆積物の廃棄を行うもの。合わせて、町内会住民により、対象地域の草刈り、ごみ分別及び廃棄を行い、集落環境の保全、向上を図る。
3	吉川三大枝垂れ桜を維持管理事業	吉川三大枝垂れ桜を守る会	-	※平成29年5月8日付けで取り下げ。
4	花いっぱい運動事業	吉川区青少年育成会議	840	少子高齢化が進み、地域全体に元気が薄れている中で、花の力で地域を華やかに「美しく・明るく・元気に」するため、中学生の提言及び中学生が主体となった取組みにより、「花いっぱい運動」を通じて、地域コミュニティの再生・活性化を図り、子どもたちの地域への愛着心が深まることを目指す。
5	上越文化会館と連携した文化活動による地域活性化事業	夢をかなえる会	101	上越文化会館の自主事業と連携し、吉川区だけではなかなか実現できないレベルの高い演劇公演について、観劇ツアーを実施し、バス送迎をすることにより、交通弱者、出不精と言われがちな高齢者の方々に参加しやすい環境を提供することで、地域の活性化に大きく寄与する。
6	原之町町内会手づくり道路整備と周辺の環境整備事業	原之町町内会	506	原之町町内会住民が一体となった取り組みで、美しい環境と自然を確保するために、長年放置されていた歴史ある古道(郡道)を整備し、生い茂る雑木、孟宗竹の撤去、路面の砕石整地、排水路整備などを、町内会役員を中心に共同作業で整備を行う。
7	原之町町内会伝承・伝統事業継承の活動と推進	原之町町内会	365	地域の皆さんが、改めて自分たちの地域を認識し、過去を感じていただき、歴史を再認識していただき、先人の残した功績を周知するため、町内の土蔵から発見された大量の古写真現像ガラスについて、デジタル化と展示用パネルを作成、展示会等を開催し、地元にもこのような歴史があり、誇りが持てる喜びの実現を目指す。
8	吉川民謡の定着化推進事業	吉川おどり隊	578	平成25年に、吉川観光協会でご当地民謡を新たに確立したことを機に、「吉川おどり隊」を結成。毎年区内の行事、イベント等で踊りを披露している。この盛り上がりや消すことなく、引き続き吉川民謡としての唄や踊りの定着を図るため、会員の拡大、踊りきもの購入、区内イベント等の他、東京吉川会への出演など、区外等のイベント等への出演に努め、その普及と伝承活動を更に推進する。
9	上越市長杯・新潟県知事杯パラグライダー大会賑わい創出事業	尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会	1,000	尾神岳周辺で年4回開催されているパラグライダー大会の内、上越市長杯と新潟県知事杯のパラグライダー大会を盛り上げるとともに、賑わいを創出するため、オープニングセレモニー、大会の実況解説等の実施、記録映像の撮影、お楽しみ広場の開設、PR等を実施する。
10	長峰城址保存活用事業	越後長峰城址保存会	868	長峰城本丸遺構の特色部分の樹木伐採を行い、施設の「見せる化」により城の成り立ち等が具体的に理解できるようにする。また、長峰城普及パネルの作成・展示、啓発資料の作成、見学会の開催、さらに、群馬県大胡城や長岡城関係団体との相互交流を進め、イベント等を通じて魅力度アップを図る。

平成29年度 吉川区地域活動支援事業提案事業一覧

吉川区への配分額：5,700千円

No	事業の名称	団体等の名称	補助希望額 (単位:千円)	事業内容
11	入河沢城を中心とした歴史と里山文化のまちづくり事業	上吉川歴史と里山文化のまちづくり研究会	720	室町から南北朝時代に築かれたと思われる「入河沢城」は、里山資源の利用のため、昭和40年代まで整備され続け、子どもたちの遊び場、環境教育の場となっていた。しかし、今では「入河沢城」は完全に忘れ去られ、同時に里山は荒れ果て、踏み入ることも困難な状態になっている。 貴重な歴史遺産「入河沢城」を整備・保存、同時に後世に継承するため、歴史の掘り起しと、子どもたちに環境教育を実施し、地域再生のモデルとしたい。
12	吉川酒づくり伝説歴訪事業	まちづくり吉川	450	吉川区の先人が築き上げた酒文化の歴史を継続するとともに、酒にまつわる「吉川の酒伝説」を区内外に知らしめるために、歴史本の作成及び現地周辺の整備を実施し、併せて吉川酒づくり伝説歴訪ツアーを実施する。
13	鼓舞衆太鼓購入支援事業	鼓舞衆	826	太鼓演奏団体の鼓舞衆は、参加人数不足のため、公演を断る時がある。太鼓の大きさ、音色等、種類を増やすことで、少数でも従来と同じ演奏が可能となることから、新たに太鼓を導入し、多くの公演参加に対応できるようにする。
14	げんき市場活性化推進事業	吉川げんき市出店会	1,000	頸北地区唯一の道の駅「よしかわ杜氏の郷」は、吉川区の情報発信基地として、又、賑わいのできる場所として知られている。しかしながら、せっかく設けられている食品販売等のブースなどが、充分活用されていないなど、課題が多くみられる。この課題を解決するため、ブースの利用促進を図り、イベント等を開催し活性化に努める。
		合計	7,654	(吉川区への配分額との差額:△1,954千円)

## 平成29年度吉川区地域活動支援事業採択方針

### 1 目的

吉川区における豊かな地域資源を活かし、いつまでも住み続けたいと思う地域づくりを推進するため、住民自ら自主的・主体的に取り組む事業について、上越市地域活動支援事業の補助採択にあたり吉川区の取扱いを定めるものとする。

### 2 採択する事業の分野

上記の目的達成に向け、上越市地域活動支援事業の採択審査を行う際、下記の項目に該当する提案事業について採択するものとする。

- ◆地域づくり活動に際し、各種団体と住民の協働や住民主体により行われる取り組みで、より協働性が高く地域の活性化に資する事業
- ◆生活・生産基盤に必要な環境整備に資する事業
- ◆地域文化を守り育て、賑わいを創出する事業
- ◆子育て支援、青少年育成、福祉の充実など支えあいの心を育む事業
- ◆地域づくりを担う人材育成に資する事業

### 3 補助率

- ① 審査により採択となった事業の補助率は、原則補助対象経費の100%とする。  
ただし、採択事業の補助総額が吉川区の配分額を上回る場合や、事業ごとのバランス等の理由により、審査の結果、補助率を調整する場合がある。
- ② 国県市等の補助事業に並行して申請しないことを条件に採択した事業については、上記の補助率にかかわらず、国県市等の補助率等と同程度の補助を行う。

### 4 補助金額

- ① 補助額の上限は原則100万円とする。ただし、効果が吉川区全域に及び、地域の活性化に大いに資する事業等、吉川区地域協議会が認めた場合は、上限を引き上げることができる。
- ② 補助の総額が予算を上回る場合、補助額の減額や事業に対する条件を付す場合がある。
- ③ 補助金の額に1,000円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てるものとする。
- ④ 補助金の概算払い請求は、補助対象期間の範囲で行うことができる。

### 5 審査基準

- ① 共通審査基準の公益性、必要性、実現性、参加性、発展性の5項目にそれぞれ5点を配点し、委員全員の平均点が25点満点中13点に満たない場合は不採択とする。

### 6 プレゼンテーション（計画・企画案・見積もりなどを、会議で説明すること）

- ① 提案者は、プレゼンテーションを行うものとする。

# 吉川区における地域活動支援事業の審査に関する内規

## 1 目的

吉川区の地域活動支援事業の採択審査にあたり、詳細な事項について定めるものとする。

## 2 定める項目

### (1) 補助対象経費

#### ① 市等の事業と重複した場合の対応

国県市等の補助事業に並行して申請しないことを条件に、採択することができる。

#### ② 備品の取扱い

原則備品は補助対象外とする。ただし、提案のあった事業の遂行に必要不可欠であり、特に公益性が高いと認められる場合、プレゼンテーションや地域協議会での協議を経た上で対象とすることができる。

#### ③ 飲食費の取り扱い

事業における講師や招待者に対する弁当代などについては補助対象と認めるが、ボランティアを含むスタッフなどの弁当代については対象外とする。

### (2) 審査方法など

#### ① 補助額の調整

採択方針により採択事業をすべて100%補助としたときの補助額の合計が、吉川区の配分額を超える場合や、提案内容が100%補助し難い場合は、共通審査基準の委員全員の平均点に応じて、補助率を90~70%の範囲で調整できるものとする。

平均点と補助率の目安は以下のとおりとする。

平均点区分	補助率
20点以上	10/10
17点以上~20点未満	9/10
15点以上~17点未満	8/10
13点以上~15点未満	7/10
13点未満	不採択

上記の調整でも採択した補助額の合計が吉川区の配分額を上回る場合は、採択した全事業について、補助額と配分額の按分により最終調整を図ることとする。

#### ② 審査の決定方法

各提案に対する審査は、勉強会を経て公開の地域協議会で決定する。

#### ③ 提案当事者の審査への参加

提案者及び提案団体の代表者は採点に加わることはできない。ただし、協議に参加することを除外するものではない。なお、提案者及び提案団体の代表者の定義については、個々の事例について地域協議会の中で協議し決定する。

※この内規を変更する場合は、地域協議会委員の協議による合意により行う。

平成29年度 地域活動支援事業（吉川区） 採点一覧表（1次募集・本審査）

第4回吉川区地域協議会  
平成29年5月18日  
協議資料No. 1-3

1. 採点結果一覧

(最終補助額) (最終補助率)

(単位：千円)

NO.	事業名	提案者名	事業費	申請額	市補助額 (採点による減額処理後)	市補助額 (採点による減額処理しない)	市補助額 (按分処理後)	補助率 (按分処理後)	各項目の計 (25)	補助率 (按分処理前)	優先採択 方針との 整合性	特記事項	結果
1	吉川タイムズ創刊5周年記念読者交流会事業	吉川タイムズ	155	130	117	130	126	0.97	19	9/10	O:13 X:0		
2	梶地内雨水排水路整備事業	梶、中旭町内会	283	270	0	0	0	0.00	11	不採択	O:10 X:3	・公益性がない。	
-	吉川三大枝垂れ桜を維持管理事業	吉川三大枝垂れ桜を守る会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	・平成29年5月8日付けで取り下げ。	
4	花いっぱい運動事業	吉川区青少年育成会議	844	840	840	840	815	0.97	22	10/10	O:13 X:0		
5	上越文化会館と連携した文化活動による地域活性化事業	夢をかなえる会	251	101	80	101	98	0.97	15	8/10	O:12 X:1	・公益性がない。	
6	原之町町内会手づくり道路整備と周辺の環境整備事業	原之町町内会	507	506	0	0	0	0.00	12	不採択	O:11 X:2		
7	原之町町内会伝承・伝統事業継承の活動と推進	原之町町内会	366	365	328	365	354	0.97	18	9/10	O:13 X:0		
8	吉川民謡の定着化推進事業	吉川おどり隊	578	578	462	578	560	0.97	16	8/10	O:12 X:1	・公益性がない。	
9	上越市長杯・新潟県知事杯パラグライダー大会賑わい創出事業	尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会	1,060	1,000	900	1,000	970	0.97	18	9/10	O:13 X:0		
10	長峰城址保存活用事業	越後長峰城址保存会	878	868	781	868	842	0.97	18	9/10	O:13 X:0		
11	入河沢城を中心とした歴史と里山文化のまちづくり事業	上吉川歴史と里山文化のまちづくり研究会	727	720	648	720	698	0.97	17	9/10	O:13 X:0		
12	吉川酒づくり伝説歴訪事業	まちづくり吉川	550	450	405	450	436	0.97	19	9/10	O:13 X:0		
13	鼓舞衆太鼓購入支援事業	鼓舞衆	836	826	743	826	801	0.97	19	9/10	O:13 X:0		
14	げんき市場活性化推進事業	吉川げんき市出店会	1,110	1,000	0	0	0	0.00	6	不採択	O:6 X:7	・営業店舗に対する設備投資 ・建物所有者への援助となるため ・公益性なし ・個人事業主の管理範囲内と思われる為 ・私的収益事業の要素が強い為、適合しないと思われます。 ・イベントの活性化のみの補助とし、工事に係るものについては補助しない。	
合計			8,145	7,654	5,304	5,878	5,700	-	-	-	-		

(採点による減額処理後、按分処理前) 5,700 - 5,304 = 396 千円の残額  
 (不採択団体除く、採点による減額処理しない、按分処理前) 5,700 - 5,878 = Δ 178 千円の不足  
 (不採択団体除く、採点による減額処理しない、按分処理後) 5,700 - 5,700 = 0 千円の残額  
 (按分率) 0.97

吉川区地域活動支援事業の募集・審査等に係る反省について

委員氏名	
------	--

反省点、課題、改善提案等がありましたら、下記に記入の上、事務局まで提出願います。FAX等でも構いません。(FAX548-3011)  
6月5日(月)までをお願いいたします。平成30年度採択方針案等の作成のため、参考とさせていただきます。よろしく願います。

問題点、反省点、課題など	左記の対策・改善案など